

モニタリング結果報告書（平成24年度上半期）

施設	21世紀の森
指定管理者	株式会社足柄グリーンサービス
指定期間	H23. 4. 1 ～ H28. 3. 31
施設所管課	森林再生課 ()

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

施設の魅力向上のため、提案どおりに取組みを実施し、広報活動などにも積極的に取り組んだ。また、今期は利用者数が前年に比し減少したとはいえ10.3%の減少であること、収支状況も赤字ではあるが振幅は小さいこと、事故や不祥事等もないことからB判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月10日	5月17日	○	×	○	無	
5月	6月8日	6月15日	○	×	○	無	
6月	7月10日	7月20日	○	×	○	無	
7月	8月10日	8月17日	○	○	○	無	
8月	9月10日	9月12日	○	○	○	無	
9月	10月10日	10月16日	○	○	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	施設の設置目的を達成・普及振興させるため、親子・子ども向け体験教室等を行う自主事業を実施し、利用増を図る。	<p style="text-align: right;">参加者数</p> 4月 自然観察会（森に集れ！（春）） 13名 野鳥観察会（春の野鳥観察） 12名 森林文化体験（春の散策と桜のお茶会） 悪天候のため中止 5月 木工体験教室（ヒノキのマイはしと柿渋染めのはし袋づくり） 103名 手作りクラフト（小鳥を呼ぶ小鳥笛とスーパー竹トンボ作り） 35名 自然観察会（春の森を歩いてみよう） 3名 森林文化体験（ヒノキのマイはし作りと新緑のお茶会） 参加者不足のため中止 6月 自然観察会（初夏の森を歩いてみよう） 7名 7月 木工体験教室（ヒノキのマイはしと柿渋染めのはし袋づくり） 30名 かながわ県産材まつり 2318名

	提案内容	実施状況
1		<p style="text-align: right;">参加者数</p> <p>7月 楽しく学ぶ「森づくり」第1回 悪天候のため中止</p> <p>8月 木工体験教室（夏休みの宿題） 354名 木工体験教室（ヒノキのマイはしと柿渋 染めのはし袋づくり） 33名 自然体験ツアー（森の中で夏の昆虫を探 そう） 10名 キノコ観察会（キノコって何？） 17名</p> <p>9月 木工体験教室（ヒノキのマイはしと柿渋 染めのはし袋づくり） 41名 自然観察会（森に集れ！（秋）） 13名 楽しく学ぶ「森づくり」第2回 参加者不足のため中止</p> <p>計 2989名</p>

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		29,930	—	—	29,930	29,930	0
予算額	前年度	28,470	—	—	28,470	28,470	0
	上半期	13,784	—	—	13,784	13,784	0
	下半期	14,686	—	—	14,686	14,686	0
	今年度	28,470	—	—	28,470	28,470	0
	上半期	13,782	—	—	13,782	13,782	0
	下半期	14,688	—	—	14,688	14,688	0
上半期実績額	4月	2,132	—	—	2,132	1,948	184
	5月	2,170	—	—	2,170	1,880	290
	6月	2,200	—	—	2,200	2,219	▲ 19
	7月	2,895	—	—	2,895	2,731	164
	8月	2,341	—	—	2,341	3,288	▲ 947
	9月	2,046	—	—	2,046	1,855	191
	今年度 上半期合計	13,784	—	—	13,784	13,921	▲ 137
	前年度 上半期合計	13,782	—	—	13,782	13,652	130
	対前年度上半期比				0.0%	2.0%	

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

③

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度上半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度上半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：5万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	0	
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
4月	2,797 人	4,230 人	▲ 33.9 %
5月	7,359 人	8,160 人	▲ 9.8 %
6月	4,810 人	2,513 人	91.4 %
7月	5,941 人	4,626 人	28.4 %
8月	4,643 人	7,587 人	▲ 38.8 %
9月	2,296 人	3,918 人	▲ 41.4 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	31,966 人	27,846 人	31,034 人	▲ 12.9 %	▲ 10.3 %
今年度下半期計	— 人	— 人	— 人	— %	— %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度上半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	○	4、5月は雨天による団体予約のキャンセルが重なり、また、ゴールデンウィークの前半に雨天が続いたこと、9月は週末に雨天が多かったことが影響し、利用者数が減少した。天候不順時にも対応可能な体験教室等の自主事業の充実などの工夫が必要と考えられる。
② 今年度上半期の利用者数が目標利用者数を下回った	○	4、5月は雨天による団体予約のキャンセルが重なり、また、ゴールデンウィークの前半に雨天が続いたこと、9月は週末に雨天が多かったことが影響し、利用者数が減少した。天候不順時にも対応可能な体験教室等の自主事業の充実などの工夫が必要と考えられる。
③ その他特記事項	/	

6 苦情・要望等の状況

受付件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)					

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

_____ 該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

維持管理については、大雨や台風後の林道・散策路の安全確認及び復旧、倒木処理、クモの巣駆除等、利用者の安全確保のための迅速な対応に努めていただいている。

利用者数については、今期は、天候不順のため前年に比して減少した。野外施設のため、天候は利用者数減の大きな要因となるが、そのマイナス面を補うよう、体験教室等の自主事業の充実などにより施設のPRに努めていただきたい。